

産業廃棄物処理業務特記仕様書

この仕様書は、産業廃棄物の収集・運搬・処分業務の概要を示すものであって、現場の状況に応じ、ここに記載されていない細部の事項についても誠意をもって行うものとする。

1 収集・運搬・処分の方法

- (1) 受注者は、発注者の指定したがんセンター敷地内複数箇所の廃棄物置場から受注者の運搬車両に収集・運搬し、処分するものとする。
- (2) 運搬は飛散・流出・悪臭・発散することのないよう十分注意すること。
- (3) 受注者は、発注者の求めに応じて廃棄物の処分状況を、直接確認することができるようにする。
- (4) 受注者は、家電リサイクル券で適正に処理なされた事を証明する書類を提出すること。

2 見込数量

見込数量は、次のとおりとする。

①産業廃棄物

種類	見込数量
小型混合廃棄物(3m ³ 未満/回)	6m ³
大型混合廃棄物(3m ³ 以上/回)	80m ³
フロン回収作業費(冷蔵庫・冷凍庫など)	6台
フロンガス破壊処理費(冷蔵庫・冷凍庫など)	6台
収集車両(指定なし)	4台
収集車両(4t)	10台

②家電リサイクル券一式

種類	見込数量
家電リサイクル券一式(エアコン)	6枚
家電リサイクル券一式(テレビ)	6枚
家電リサイクル券一式(冷蔵庫・冷凍庫)	6枚
家電リサイクル券一式(洗濯機・乾燥機)	6枚

3 負担区分

- (1) 使用するmanifestは、受注者が用意し受注者の負担とする。
- (2) 使用する家電リサイクル券は、受注者が用意する。
- (3) それぞれの家電リサイクル券一式には、収集・運搬費用を含む。

4 業務責任

受注者は、この業務の履行にあたり「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」・「特定家庭用機器再商品化法(家電リサイクル法)」等関係法令などを遵守し、それらに対する一切の責任を負わなければならない。